

# 心聖会 広報誌

# 広報こいけ

## 経営理念

わたしたちは、利用者の幸せ、利用者の家族の幸せ、地域住民の幸せ、そして、これらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます。

- ・障害のある人の人格と個性を尊重します。
- ・障害のある人が安心して豊かな地域生活を営めるよう支援します。
- ・障害のある人の喜びや悲しみを共感できる職員であることに努めます。



「ヨーシいくぞ！笑顔こぼれる秋の祭典2025」をスローガンに掲げた今年の秋イベントは、心聖会の各事業所合同での開催となりました。昨年よりもパワーアップしたポイントとして、より地域に開かれたイベントを目指したことが挙げられます。ポスティングを中心とした広報活動により、地域の皆さんに気軽に越し頂けるよう工夫したほか、ご利用者・ご家族・地域住民の交流の輪を広げるようなイベントを目指しました。メインとなる催事にも例年以上に力を注ぎ、今年度は、芸人のあつち幾三様をお招きしての、ものまねショーを開催しました。吉幾三や井上陽水といった名タレントたちのものまねが次々に繰り出されると、観客の皆様の大きな拍手や笑い声が会場全体に響き渡り、昨年以上の盛り上がりを実感することができました。さらに、キッチンカー4台を招いてのお食事や、小池更生園みそ加工班の「小池みそ」「ピッコロスター二ヨコーアヒー」をはじめとする物販・バザーコーナー、思わず熱中してしまったゲームコーナーなど、ご利用者・ご家族・地域の皆様、それぞれが楽しんでいただけの催し物が会場各所で用意されました。心聖会の職員が制作した事業所紹介VTRが放映されるなど、心聖会について地域の皆様に広く知つていただく試みも行われました。ご利用者・ご家族・そして地域の皆様のお力添えもあり、今年度の秋イベントも大盛況となりました。

小池更生園 佐久間 悠

秋イベント開催のご報告



## 大人気のキッチンカー

## 秋イベントレポート ～各事業所から～

今回の秋イベントは、ギンチ  
ンカー4台が参加する、大変賑  
やかなものとなりました。副業  
でギッチンカーの営業をしてい  
る職員が、その経験を活かして  
各業者様とのやりとりを行つた  
結果、今回の出店が実現しまし  
た。



## 輪投げに挑戦！

副業が一般的になつていく中で、心聖会の外で得た経験や技術が、こうした形でご利用者やご家族の皆様のお役に立つたことは、大変うれしく感じられます。今後も、職員の多種多様なスキルを活用しながら、ご利用者の喜びに繋がる支援を続けてまいります。

得点によることで景品がもらえる  
ということもあり、輪投げに成功して歓声を上げられる方もいれば、真剣な表情で型抜きに挑戦されるご利用者もいて、皆様それぞれのスタイルで秋祭りを楽しんでいました。

今後も、ひとりひとりに楽しんでいただける企画づくりに努めてまいります。

小池更生園

今回の秋イベントは、キッチンカー4台が参加する、大変賑やかなものとなりました。副業でキッチンカーの営業をしてい る職員が、その経験を活かして 各業者様とのやりとりを行った 結果、今回の出店が実現しまし た。

ナードゲームコーナーについてご報告いたします  
中庭に設けられた特設会場にて、誰もが気軽に参加できるゲームコーナーを用意しました。輪投げやお菓子のくじ引き、ヨーヨー引きに型抜きと、どのゲームを遊ぼうかとわくわくしながら列に並ばれるご利用者の表情がとても印象的でした。

作山更生園

ご利用者の「できる」を活かし、役割分担をしながら活動しています。ひとりひとりが制作過程に携わりながら、これからもご利用者の「できる」を伸ばし、その幅を広げられるように、職員一同支援していきます。



## 自慢の雑貨品

## こいけ障害者支援センター



## 飲み物ブースも大盛況

副業が一般的になくなっていく中で、心聖会の外で得た経験や技術が、こうした形でご利用者やご家族の皆様のお役に立ったことは、大変うれしく感じられます。今後も、職員の多種多様なスキルを活用しながら、ご利用者の喜びに繋がる支援を続けてまいります。

今後も、ひとりひとりに楽しんでいただける企画づくりに努めてまいります。

「こんなことができるなんてビックリ！」と驚かれていました。支援センターの雑貨制作では、ご利用者の「できる」を活かし、

ということもあり、輪投げに成功して歓声を上げられる方もいれば、真剣な表情で型抜きに挑戦されるご利用者もいて、皆様それぞれのスタイルで秋祭りを楽しんでいました。

直前に天候が回復し、職員一同大慌てでテーブルや椅子を拭き上げたのですが、小さなトラブルを楽しく乗り越えることが出来ました。ご来場の皆様にも、楽しい時間を過ごしていただけたのなら幸いです。



小池更生園便り

# お寿司を堪能!? 日帰り旅行!

小池更生園 支援課

武藤  
優美

9月8日・10日の2日に分け  
て、日帰りの旅行を開催しました。

## 広報こいけ

用意して、職員もご利用者も準備万端です。車内では「旅のしおり」も配布され、わくわくした表情で予定を確かめたり、大型モニターで放映される映画を鑑賞されたり、あるいは大きな窓ガラスに映る景色を眺めたりと、皆さま思い思いに旅路を楽しまれていきました。

乗車しておよそ2時間。ひろ

寿司で待つていたのは、大きな  
ネタがのつたお寿司たちと、そ  
して天ぷらをはじめとする豪華  
な料理の数々でした。ご利用者  
の皆さんも、バスに揺られてお  
腹が空いていたこともあり、目  
を輝かせながらお寿司とお料理  
を堪能されていました。おかわ  
りしたい！という方や、器用に  
見受けられるなど、存分にお寿  
司を楽しまれるご様子に、職員  
も思わず笑顔になつ  
てしました。

思い思いにお寿司を堪能！





苦手なことやストレスの原因を支援員が理解し、その人につた支援をすることで、強度行動障害をお持ちの方も地域社会の一員として安心して生活することが出来ることを学びました。

中堅職員という立場になつた今、チームや職場でどのようにリーダーシップを發揮すべきかを意識しながら、支援に当たりたいと考えています。

9月15・16日に鴨川グランドホテルにて開催された、千葉県知的障害者福祉協会主催の中堅職員向け研修に参加致しました。

2日間に渡る研修の中でも、特に社会福祉法人フラット理事長・林氏の講演が最も印象的でした。「質の高い支援力を身に付けるためのポイント」をテーマに行われた講演では、職員同士のコミュニケーションの質を高めることが虐待防止に直結すること、そのためには会議や議論の場での心理的安全性が重要であることが語られ、支援現場でのチームワークの重要性や権利擁護との関係を改めて理解することができました。

# 強度障害基礎研修報告

## 千葉県知的障害者福祉協会 中堅職員対象研修報告

小池更生園 支援課

石阪  
賢人

小池更生園 支援課

銚木  
吉

# 作山更生園便り

## スポーツの秋

「フライングディスク大会と手をつなぐスポーツのつどい」



遠くまで飛んでいけ！

秋晴れのもと、今年も秋のフライングディスク大会が開催されました。心地よい風が吹くグラウンドに、ディスクの行方を追う真剣なまなざしと、笑顔があふれていました。参加された皆さまの表情は、勝ち負けを超えた「挑戦する喜び」に満ちておられました。心守る私たちも大きな勇気と感動を得ました。

また、知的障害者とその家族、福祉関係者等が一堂に集い、スポーツを通じて健康の増進と親睦を図る運動会「手をつなぐスポーツのつどい」が千葉市スポーツセンターで開催されました。



みんなで玉入れ頑張るぞ！

大会運営にご協力くださった皆さんに心より感謝申し上げます。来年もまた、この秋空の下で笑顔が咲く大会となることを願っています。



リレーなどの競技を通じてお互いを励まし合い、拍手を送り合う姿があちこちで見られました。参加者同士が声をかけ合い、助け合いながら競技を楽しむ姿が印象的で、まさに「手をつなぐ」という大会名のとおり、心のつながりを感じる催しとなりました。スポーツには人と人をつなぐ不思議な力があります。障害の有無を越えて、一緒に汗を流し、笑い合える時間こそが、眞の「共生」のかたちなのだと実感しました。



作品と一緒にポーズ！

本展は、障害のある方々の表現活動を広く知つてもらうとともに、地域の人々との交流の場としても毎年多くの方に親しまれています。今回の来場者からも「元気をもらえる」「自分も何か始めたくなる」といった感想も寄せられていました。

今後も、皆さんに楽しんでいただける昼食体験を企画していきたいと思います。

ふなばしメグスパでは、地域で活動されている、障害のある方々による作品展を開催しています。絵画、書道、手工芸など、ひとつひとつの作品には、作者の思いや個性、日々の努力が込められています。色鮮やかな絵や繊細な造形からは、見る人の心を優しく包み込む力が感じられます。

9月は昼食のセレクトメニューの月。「キッチンカー」をお呼びして「ガパオライス」「キーマカレー」「ポークチヨップ」の3品から事前に自分の食べたいメニューを選びました。普段の昼食では味わえない、自分で選ぶ楽しみを体験しました。キッチンカーがやつてくることで、イベントのような雰囲気に。ご施設の昼食時間はちょっととした笑顔が広がりました。



出来立てのご飯嬉しいな！

## メグスパ作品展

## 作山セレクトメニュー

作山更生園では月に一度、「セ

レクトメニュー」として昼食・おやつをご利用者さまにお選びいただぐ日があります。

## こいけ障害者支援センター便り

# 地域の中で



販売風景（村上緑地公園内）

夏の暑さが落着き始めた9月下旬、「やちよ彼岸花まつり」が開催されました。今年は2日間の出店に備え、商品数を増やす必要があり、開催前の制作活動も一層の活気が生まれました。ご利用者からも「今日は何を作るの？」とやる気に満ちた言葉が聞かれるようになりました。当日は天候に恵まれ、多くの人々が来場されました。団体ツアーやの方々が「記念に一つ下さい」



と商品を購入して下さったり、「皆さん頑張って作ってすごいね」と励ましの言葉をいただきたりと、嬉しい交流がありました。販売活動に参加したご利用者の中には「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」と積極的にコミュニケーションを楽しむ方もいれば、恥ずかしそうにして、下を向いてしまう方もいました。

今回の参加を通じて、地域の方にこいけ障害者支援センターの取り組みを知っていただく良い機会となりました。運営スタッフの方々、商品を購入していただいた多くのお客様に感謝申上げます。来年も「頑張って作ってきたんだね」とお客様に思つていただけるよう、ご利用者がやりがいを感じられる活動を続けていきます。

夕食後は、一泊旅行恒例のカラオケ大会も開催され、各ご利用者が思い思いの歌を披露し、大変盛り上りました。

翌日は道の駅いたこを訪れお土産を購入。特に潮来産の米粉を使ったどら焼き「虹どら」はたくさんご利用者が購入されました。その後、歩崎公園に向かい、かすみキッチンとい

10月28、29日に渡って、今年度もこいけホーム一泊旅行を実施することが出来ました。

昨年度は鴨川旅行を楽しみましたが、今年は茨城県の霞ヶ浦を一周するような旅を計画し、潮来ホテルに宿泊。水郷の町潮来ならではの景色や、食欲をそそる品数豊富な食事を堪能し、ゆっくりと日頃の疲れを癒す旅となりました。特に大浴場から

一望できる、水路沿いに灯りが並ぶ幻想的な風景は、ご利用者の心にも強い印象が残ったのではないかでしょうか。

こいけホーム到着後も、「楽しかった」「夕食の魚料理が美味しかった」「潮来また行く」等ご利用者からたくさんの声を聞くことができ、支援員も含め大変すばらしい旅となりました。

来年度以降もご利用者が楽しんで頂けるような旅行を計画してまいります。

## 今年も快晴！一泊旅行



うかすみがうら市産の様々な食材を使用したレストランで昼食をとりました。

昼食後の自由時間では、公園内を散策したり、併設されている市営の水族館をのぞいたりと充実した時間を過ごすことができました。

## 手をつなぐスポーツのつどい 絵画展のご報告

法 人 だ よ り

今回の絵画展では、作山更生園の「すずのね班」「うみ班」のご利用者が作品制作に取り組みました。テーマは「スポーツ」。サッカーからオリンピックまで、それぞれのイメージする「スポーツ像」の多様性にまずは驚かされました。個々の作品にも「個性」が色濃く現れており、毛糸や絵の具、シールなど、様々な道具を自由に駆使しながら取り組んでいました。中でも運動会の絵を描かれている方が多く、不思議と「スポーツの秋」というワードが頭に浮かんできました。今回出品した作品たちは受賞とはなりませんでしたが、利用者の方々がもつ個性や豊かな想像力を外部へ発信することができたことを嬉しく思います。



今後も作品展への出展を積極的に行ってまいります。



今回の絵画展では、作山更生園の「すずのね班」「うみ班」のご利用者が作品制作に取り組みました。テーマは「スポーツ」。サッカーからオリンピックまで、それぞれのイメージする「スポーツ像」の多様性にまずは驚かされました。個々の作品にも「個性」が色濃く現れており、毛糸や絵の具、シールなど、様々な道具を自由に駆使しながら取り組んでいました。中でも運動会の絵を描かれている方が多く、不思議と「スポーツの秋」というワードが頭に浮かんできました。今回出品した作品たちは受

賞とはなりませんでしたが、利用者たちがとても和気あいあいとした雰囲気の中で存分に楽しむことができました。特に、最後の種目である「フォーク・ダンス」でのご利用者の笑顔が印象に残っています。県内他法人のご利用

されました。個々の作品にも「個性」が色濃く現れており、毛糸や絵の具、シールなど、様々な道具を自由に駆使しながら取り組んでいました。中でも運動会の絵を描かれている方が多く、不思議と「スポーツの秋」というワードが頭に浮かんできました。今回出品した作品たちは受

賞とはなりませんでしたが、利用者たちがとても和気あいあいとした雰囲気の中で存分に楽しむことができました。特に、最後の種目である「フォーク・ダンス」でのご利用者の笑顔が印象に残っています。県内他法人のご利用

されました。個々の作品にも「個性」が色濃く現れており、毛糸や絵の具、シールなど、様々な道具を自由に駆使しながら取り組んでいました。中でも運動会の絵を描かれている方が多く、不思議と「スポーツの秋」というワードが頭に浮かんできました。今回出品した作品たちは受

## 手をつなぐスポーツのつどい 競技大会のご報告

## 全国社会福祉軟式野球大会 大阪堺大会 結果報告

編集後記

今年も残すところわずかとなりました。今号がお届けできることを嬉しく思います。

編集中の今、朝夕の空気がひんやりと感じられる季節となり、園の周りの木々の葉も、段々と舞いはじめました。秋は実りと会よりも多様性を重視したイベントとなっていることに驚きました。小池更生園や作山更生園、こいけホームのご利用者が参加されました。

されました。個々の作品にも「個性」が色濃く現れており、毛糸や絵の具、シールなど、様々な道具を自由に駆使しながら取り組んでいました。中でも運動会の絵を描かれている方が多く、不思議と「スポーツの秋」というワードが頭に浮かんできました。今回出品した作品たちは受

賞とはなりませんでしたが、利用者たちがとても和気あいあいとした雰囲気の中で存分に楽しむことができました。特に、最後の種目である「フォーク・ダンス」でのご利用者の笑顔が印象に残っています。県内他法人のご利用

されました。個々の作品にも「個性」が色濃く現れており、毛糸や絵の具、シールなど、様々な道具を自由に駆使しながら取り組んでいました。中でも運動会の絵を描かれている方が多く、不思議と「スポーツの秋」というワードが頭に浮かんできました。今回出品した作品たちは受

賞とはなりませんでしたが、利用者たちがとても和気あいあいとした雰囲気の中で存分に楽しむことができました。特に、最後の種目である「フォーク・ダンス」でのご利用者の笑顔が印象に残っています。県内他法人のご利用

されました。個々の作品にも「個性」が色濃く現れており、毛糸や絵の具、シールなど、様々な道具を自由に駆使しながら取り組んでいました。中でも運動会の絵を描かれている方が多く、不思議と「スポーツの秋」というワードが頭に浮かんできました。今回出品した作品たちは受

賞とはなりませんでしたが、利用者たちがとても和気あいあいとした雰囲気の中で存分に楽しむことができました。特に、最後の種目である「フォーク・ダンス」でのご利用者の笑顔が印象に残っています。県内他法人のご利用

されました。個々の作品にも「個性」が色濃く現れており、毛糸や絵の具、シールなど、様々な道具を自由に駆使しながら取り組んでいました。中でも運動会の絵を描かれている方が多く、不思議と「スポーツの秋」というワードが頭に浮かんできました。今回出品した作品たちは受

賞とはなりませんでしたが、利用者たちがとても和気あいあいとした雰囲気の中で存分に楽しむことができました。特に、最後の種目である「フォーク・ダンス」でのご利用者の笑顔が印象に残っています。県内他法人のご利用

されました。個々の作品にも「個性」が色濃く現れており、毛糸や絵の具、シールなど、様々な道具を自由に駆使しながら取り組んでいました。中でも運動会の絵を描かれている方が多く、不思議と「スポーツの秋」というワードが頭に浮かんできました。今回出品した作品たちは受